

平成 19 年 8 月 22 日

1・2 号機廃棄物処理建屋内の低電導度廃液系収集ポンプ（B）室
における水漏れについて

東京電力株式会社
福島第二原子力発電所

1・2 号機廃棄物処理建屋*¹地下 2 階の低電導度廃液系*²収集ポンプ（B）室において、平成 19 年 8 月 21 日午前 10 時 5 分頃、床に水溜まりがあることを当社社員が確認しました。

この水は、定例の分解点検を出入口弁を全閉した状態で行っていた当該ポンプ（B）本体より漏れており、同系統に併設されている運転中のポンプ（A）を停止したことにより止まりました。

漏れた水の量は約 3 リットル、放射エネルギーは約 1.5×10^4 ベクレルであることがわかりました。

なお、漏れた水は当該ポンプ（B）室（堰内）にとどまっており、拭き取りにより回収しております。

今後、原因について詳細に調査します。

なお、これによる外部への放射能の影響はありません。

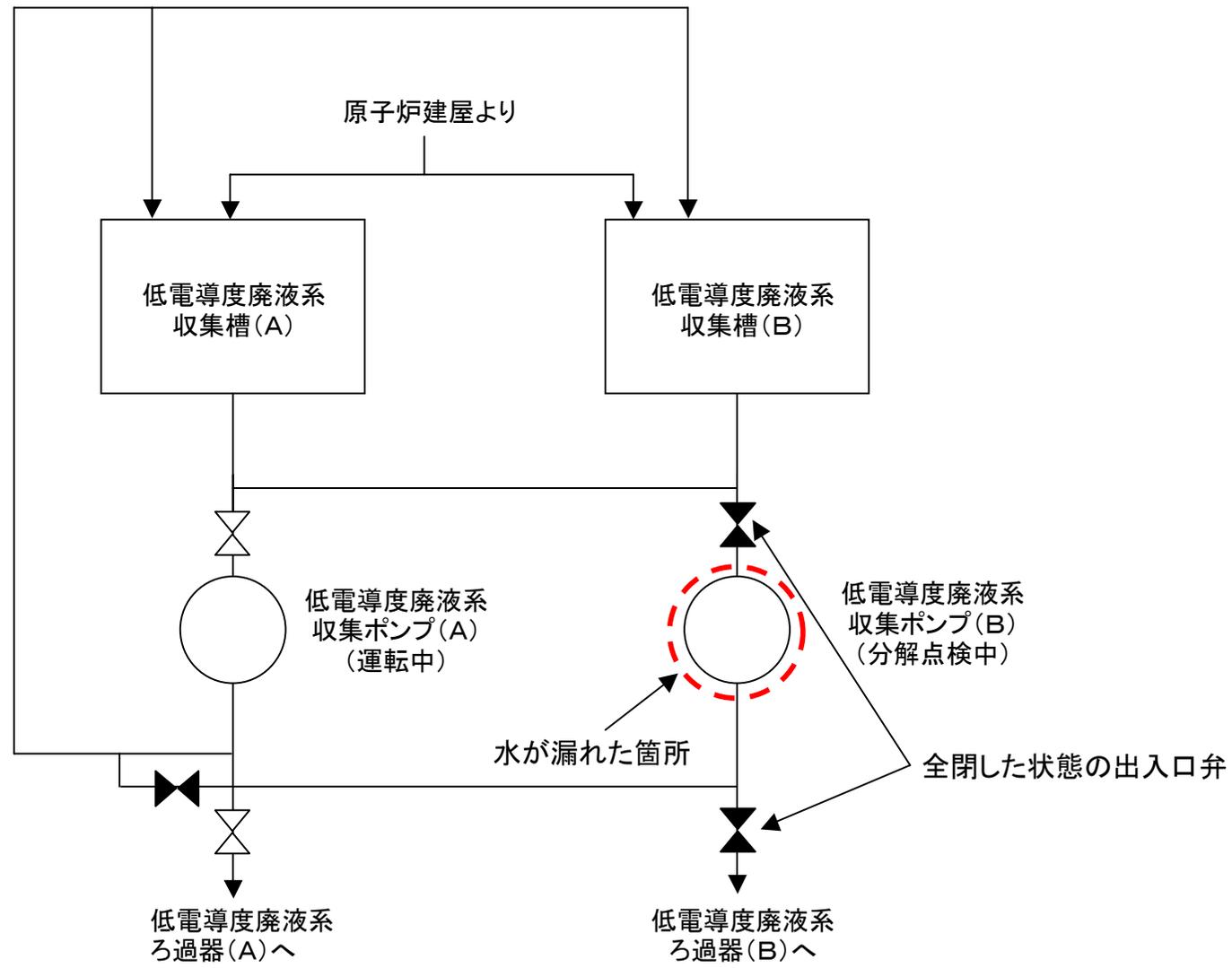
以 上

* 1 : 廃棄物処理建屋

原子力発電所内で発生した液体および固体廃棄物等処理する建屋。

* 2 : 低電導度廃液系

建屋内の機器からの排水等を再利用するために処理を行う設備。



低電導度廃液系 概略系統図